

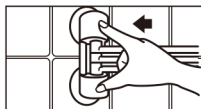
## 《吸盤》

◎取り付けられる所 (光沢のある平らな面)		× 取り付けられない所	
吸盤より大きいタイル、模様のないステンレス、プラスチック面、透明ガラス、鏡面(くもり止め加工などの表面加工鏡は除く)、冷蔵庫・洗濯機などの金属塗装面  *場所によっては、油分などが付着している場合があります。台所用中性洗剤を薄めたぬるま湯でよく洗ってからお取り付けください。		●模様のあるタイル、模様のあるステンレス、布やビニルなどの壁紙、木壁、塗装合板、しっくい、モルタル、スリガラスなど ●レンジ・ストーブなどで高温になる所、屋外  *その他、凹凸、ザラザラ、ツヤ消し面やキズのある面	
荷重制限	1本につき 200g		
材料表示	本体 = スチロール樹脂、吸盤 = 塩化ビニル樹脂		
⚠ 警告	●貴重品やこわれやすいものは掛けないでください。 ●直射日光の当たる窓ガラスでのご使用はお避けください。透明吸盤がレンズと同じ動きをし、直射日光が集まった点から発火するおそれがあります。		
⚠ 使用上の注意	吸盤は真空の力を利用した取り付け具のため、空気が入ると外れやすくなります。吸着力を保つために下記のことをお守りください。 ●壁や吸盤に汚れ・ホコリなどがあると付きません。 ●荷重制限をお守りください。 ●ロープを張るなど、斜め方向の荷重はお避けください。		
長くお使いいただくために	●吸盤は長い間に徐々に空気が入りこみます。時々、吸盤の中心部を押し空気を抜いてください。 ●一度外れたものや、古くなった吸盤は付きにくい場合があります。ボールなどに熱湯を入れ、吸盤だけを5-6分浸し、乾かしてご使用ください。		

### ●取り付け方法



①壁は台所用中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗って乾かす。吸盤は洗って乾かす



②吸盤が壁面に密着するように強く押し付ける。  
(タイルの場合は目地にかからないように)



③使用中本体がぐらついてきたら吸盤の中心部を強く押し付けて空気を抜いてください。

## 《吸盤+補助板》

付属の補助板を併用すれば、壁にキズがある場合や次の所にも吸盤が取り付けられます。補助板は空気が入らないように圧着し、1時間以上放置してください。

化粧合板	塗装のしていないコンクリート	スリガラス <small>※凹凸のある型ガラス(型ガラス)は除く。</small>	板壁
------	----------------	--	----

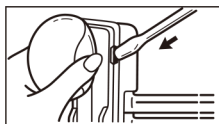
### ●補助板の取り付け上の注意

- ①壁紙・布壁紙・ビニル壁紙・塗装壁・模様ガラス・土壁・しっくいはお避けください。
- ②壁にホコリ・汚れ・湿気・油分などがあると付きません。
- ③外したとき、あとが残ってもさしかえのない所に付けてください。
- ④壁は台所用中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗って乾かしてください。
- ⑤使用方法は補助板に書かれている説明書をお読みください。

### ●不要になった場合の補助板のはがし方

- ①補助板と壁の間をナイフで少しずつ切るようにして補助板をはがす。(ケガをしないように充分ご注意ください。)
- ②壁に残ったテープを指でこすり取る。  
(粘着テープ専用はがし剤をご使用いただくと便利です。)

### ●カバーの外し方



取付部裏側のミゾにマイナスドライバーを差し込みカバーを外す。